



写真：榎本千賀子「堤外地」より

# 流域史を 写す / 映す

球磨川映像学  
第2回

「映像」をキーワードに、球磨川と人間の相関史を辿り、球磨川流域圏の持続可能なパートナーシップ構築を図る連続企画の第2回。福島県・新潟県を基点に、写真家とアーキビスト、二つの視点を行き来しつつ人間を見詰める榎本千賀子氏にご講演いただきます。交論者は本学・西本陽一教授（地域社会学）。地域史の記録写真を活用し、人間と人間、人間と地域、地域と大学を結ぶ方法を一緒に学習しませんか？

2024年  
12月18日(水) 14:30~16:00

熊本県立大学CPDホール

参加無料  
(要申込)

対象：在学生、社会人、他

会場定員：100名 ※定員に達し次第申込みを締め切らせて頂きます。

申込  
方法

右の二次元バーコードもしくはWebサイト  
地域ラブラトリーに設置した応募フォーム  
からお申し込みください。



## プログラム

1. 講演 14:30 ~ 15:30

榎本 千賀子 新潟大学人文学部助教 /  
奥会津デジタルアーカイブ準備室々長

2. 議論 15:30 ~ 16:00

榎本 千賀子 × 西本 陽一 熊本県立大学  
共通教育センター教授

司会：羽鳥 隆英 熊本県立大学文学部准教授



榎本 千賀子

主要業績  
写真集「山のさざめき川のとどろき」(金山町教育委員会、  
2019年)・・・福島県大沼郡金山町(只見川流  
域)の地域史の記録写真を編集。  
写真展「堤外地」(砂丘館、2022年)・・・新潟県・亀田郷  
(阿賀野川・信濃川流域)を焦点に制作。



西本 陽一



羽鳥 隆英

問合せ先：地域共創拠点運営機構 TEL：096-234-6835 担当：羽鳥 隆英 E-mail：hatori@pu-kumamoto.ac.jp